

プラチナスKシリーズ

Q:T計装の停電復帰動作設定を教えてください。

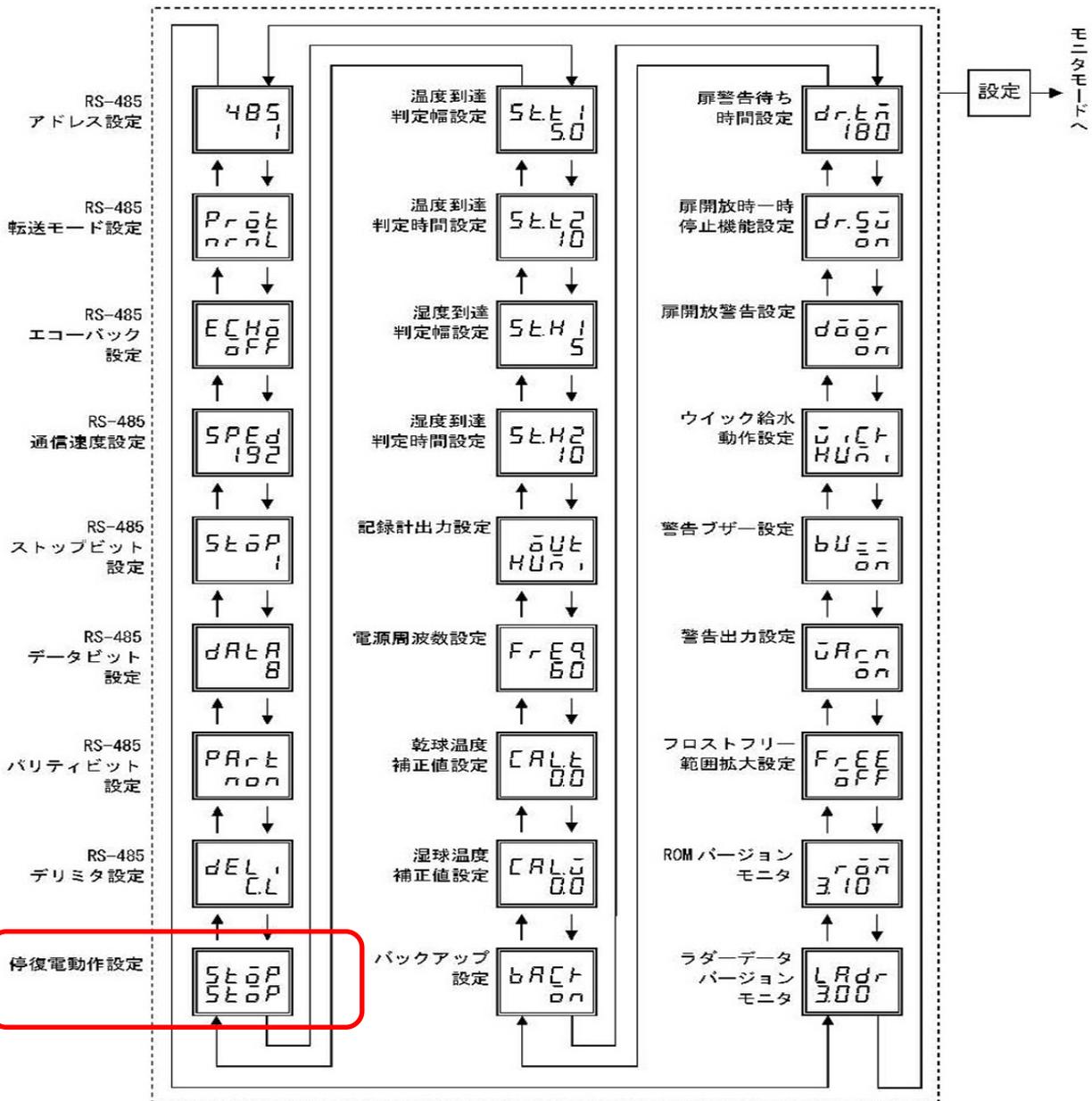
【型式】PH-1KT, PH-2KT, PH-3KT, PH-4KT, PR-1KT, PR-2KT, PR-3KT, PR-4KT,  
 PL-1KT, PL-2KT, PL-3KT, PL-4KT, PU-1KT, PU-2KT, PU-3KT, PU-4KT,  
 PSL-2KT, PSL-4KT, PG-2KT, PG-4KT, PDR-3KT, PDR-4KT, PDL-3KT, PDL-4KT

A: 次の通りです。下記はユーザーズマニュアルの抜粋です。

付 録

モニタモードで ◀ + (設定) キーを同時に 3 秒以上押し、メンテナンス設定モードにします。

メンテナンス設定モード



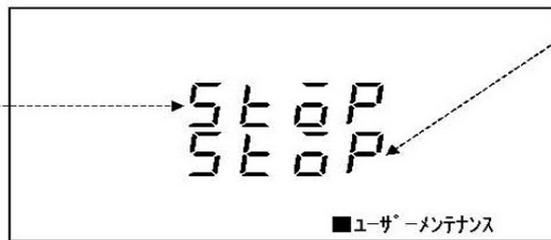
停復電動作設定

**⚠ 注意**

- (PL タイプのみ) 一次側電源に電圧降下や瞬時停電が発生した場合、その要因(例えば、装置と容量の大きい製品を同じ電源ラインに設置し、その製品が起動するときに電圧降下が発生します。)がないか確認してください。装置と容量の大きい製品は別の電源ラインを使用するなど対処してください。

温度調節器とインバータの検出精度の違いでインバータのみが一次電源に電圧降下や瞬時停電などの問題を検出する場合があります。この状態になると、冷凍機が停止するため蒸発器入口温度が上昇し、「AL08 CH5~CH12」異常(基本操作編第8章警報一覧参照)が発生して装置の制御が停止します。これは冷凍機保護のための処理であり、回避することができません。

メッセージ  
“Stop”



停電復帰の動作  
“STOP/CNTI”

- ⬆ : CNTI  
(停電前の状態を継続する)
- ⬇ : STOP  
(運転停止にする)

- ⬆、⬇キーで停電前の状態を継続する/運転停止(計装の電源を「切」)にするかを設定します。
- ⬇キーにより変更結果を有効にします。  
※ ⬇キーの入力がないときには、変更内容はキャンセルされます。
- [次項]キーで[温度到達幅設定]画面に移ります。

**参 考** | ⬅、[次項]の同時キーで[RS-485 デリミタ設定]画面に戻ります。

設定到達判定条件(温(湿)度到達判定幅および温(湿)度到達判定時間)の設定値は以下の処理に有効です。

- リモートプログラムステップのさらし時間判定処理
- 設定温(湿)度到達出力処理(オプション)
- 加湿遅延制御(オプション)